

# プランがめざす将来の姿

## ののいち カーボンニュートラル ライフ

楽しく取り組める

無理せず続けられる

環境だけでなく、健康や節約にも効果がある

災害に強いまちになる

野々市の魅力を再発見できる

ずっと住み続けたいまちになる



デコ活 アクション	年間 CO <sub>2</sub> 削減量 (kg-CO <sub>2</sub> /人)	年間 節約額 (円/年)
断熱住宅で快適に健康に	1,131	94,475 (1戸当たり)
省エネ家電で環境にもお財布にも優しく	108	11,413 (冷蔵庫1台当たり)
食材は食べきる! 使いきる!	5	8,900 (1世帯当たり)
テレワーク	840	61,267 (1人当たり)
資源とごみをしっかり分別	29	3,784 (1世帯当たり)
快適! エコドライブ	117	9,365 (1台当たり)

(出典)  
年間CO<sub>2</sub>削減量・年間節約額は環境省「『脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後』の関連資料」の数字を採用(小数点以下四捨五入)

石川県産材を使用した  
サステナブルな住宅

断熱住宅で  
快適に健康に

暖房費削減  
省エネ家電

電気代削減  
テレワーク

省エネ家電  
快適な暮らし

省エネ家電  
快適な暮らし

省エネ家電  
快適な暮らし

省エネ家電  
快適な暮らし

# 野々市市カーボンニュートラル推進プラン

(2024年3月策定・第2次野々市市地球温暖化対策実行計画(区域施策編))

## 「野々市市カーボンニュートラル推進プラン」って？

地球温暖化の原因である温室効果ガス（二酸化炭素）の削減に向けて、市民、事業者、行政のみんなで取り組むための計画です。

### 削減目標は？

基準年度	2013年度 375千t-CO <sub>2</sub>	2013-2030年度で 50%(188千t-CO <sub>2</sub> )削減
目標年度 (温室効果ガス(二酸化炭素)排出量)	2030年度 188千t-CO <sub>2</sub>	

### 野々市市の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量の状況は？

野々市市の二酸化炭素排出量は、石川県や全国と比べて、産業部門の割合が小さく、業務その他部門や家庭部門からの排出が多い状況です。

### プランがめざすのは？

- ◆二酸化炭素の排出量の削減
- ◆住民の利便性や生活の質の向上、魅力あふれる区域の実現
  - ・楽しく取り組める
  - ・無理せず続けられる
  - ・環境だけでなく、健康や節約にも効果がある
  - ・災害に強いまちになる
  - ・野々市の魅力を再発見できる
  - ・ずっと住み続けたいまちになる

### キーポイントは？

- ◆二酸化炭素の発生源となるエネルギー消費を抑制する「省エネ」
- ◆二酸化炭素を排出しないエネルギーを創出する「創エネ」
- ◆カーボンニュートラルに向けた選択を積極的に行う「行動変容」

### 基本方針は？

- ◆ 住居や建物の省エネ・創エネを主な目的とする「快適な住・職場環境を創る」
- ◆ 創エネを主な目的とする「野々市市産のエネルギーを創る」
- ◆ 過度なガソリン自動車依存を回避する行動変容を主な目的とする「ワクワクする移動を創る」
- ◆ これらの基盤となる「環境に配慮する人を創る」

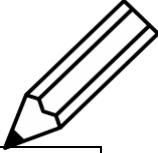


野々市市地域政策部市民生活課  
〒921-8510 石川県野々市市三納一丁目1番地  
TEL (076) 227-6052 FAX (076) 227-6251  
MAIL shimin@city.nonoichi.lg.jp



## みんなでデコ活！

「デコ活」とは「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称です。



### デコ活アクション

実践中のアクションはいくつありますか？ これから挑戦したいアクションはどれですか？ 下の表に○印を付けてみましょう。

デコ活アクション			My アクション
			すでに実践中！ 挑戦したい！
お家でできる こと	住	電気も省エネ 断熱住宅 電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む	デ
	住	こだわる楽しさ エコグッズ LED・省エネ家電などを選ぶ	コ
	食	感謝の心 食べ残しがゼロ 食品の食べ切り、食材の使い切り、生ごみの水切り	力
	職	つながるオフィス テレワーク どこでもつながれば、そこが仕事場に	ツ
みんなで実践 できるCO <sub>2</sub> 削減	住	高効率の給湯器、節水できる機器を選ぶ	
	移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ	
	住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる	
	衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッショニに取り組む	
	住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する	
	食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ	
みんなで実践	移	できるだけ公共交通・自転車・歩くで移動する	
	買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う	
	住	宅配便は一度で受け取る	
	オリジナルアクション	オリジナルのアクションがあれば、ここに書き加えましょう。	